



勉強は自分のため！

校長 山下 孝一郎

「勉強しなさい！勉強しないと大人になってから困るよ！」…このセリフ、言っていますよね。

確かに、勉強は誰のためでもなく、自分のためであり、しっかり勉強しておかなければ大人になってから困ります。ですので、このセリフは正に真実です。しかし、振り返ってみると、そう言いながらも親がその逆のことを言っている場面が結構あるように思います。例えば…

【その1】「成績が上がったら〇〇買ってあげる！」

これでは、子供にとって勉強は自分のためではなく、欲しい物を買ってもらうための手段になってしまいます。

⇒欲しい物は計画的に小遣いを貯めて買うのが理想です。それが無理な場合は誕生日やクリスマスまで我慢させることが教育です。

【その2】「勉強が済んだらゲームしていいよ！」

これでは、子供にとって勉強は自分のためではなく、ゲームで遊ぶための手段になってしまいます。

⇒宿題が先かゲームが先かは、自分で判断することが理想です。宿題を気にしながら遊ぶより、宿題をさっさと済ませてから思いきり遊ぶ方が楽しいことに気付かせることが教育です。

【その3】「勉強中だからお手伝いはしないでいいよ！」

これでは、子供にとって勉強は自分のためではなく、お手伝いから逃げるための手段になってしまいます。

⇒家族のためであるお手伝いの方が、自分のためである勉強よりも優先されることが理想です。ほかに、「お風呂に入りなさい」と言った時、「今は勉強中だから後で入る」と答えた時なども同じです。家族が順序よくさっさとお風呂を済ませてくれないと段取りが悪いのに、「勉強中」と言えば、何でもワガママが通ると思わせてはいけません。勉強は自分のためですから、勉強より手伝いなどの家族のことを優先させることが教育です。



「言うは易し 行ふは堅し」であることは分かります。しかし、子供が小さい時から親が『ぶれない言動』を心掛けないと…

- 1 今は楽でも、後から大きなツケが回って来ますよ～
- 2 勉強は自分のためであることへの自覚がますます遅れますよ～

南日本新聞「若い目賞〔学校賞〕」受賞

今年度に入り、南日本新聞「若い目」で湯田小学校児童の投稿が5回掲載されました。保護者の皆様や地域の方々も御覧になられたのではないのでしょうか？この度、5月16日(月)にその内容や取組の継続性から、学校賞をいただきました。昨年度から、子供たちの投稿を後押ししている大迫先生（4年い組担任）。笑顔あふれる教室で、表彰式を行いました。

これまで新聞掲載された作品は、校長室前に掲示しています。来校された際は、ぜひ御覧ください。



自分の身は自分で守る～不審者対応避難訓練～

5月11日(水)に『不審者対応避難訓練』を実施しました。日置警察署の全面協力のもと、不審者の侵入に対し職員の連携・子供たちの避難を確認しました。侵入の知らせから避難に要した時間は約3分。子供たちが真剣に取り組み、機敏な行動に警察署の方からもお褒めの言葉をいただきました。その後の子供たちによるかけ込み訓練では、代表の子供たちが不審者に遭遇後、子ども110番の家にかけ込み、不審者の体格や服装をしっかりと受け答えすることができ、よい見本となってくれました。万が一の時に「いかのおすし」を実行しましょう。特にいざという時に**大声を出す**ことが大切です。



6月の主な行事予定

1日(水) 歯と口の健康月間(～30日)



小中一貫教育研修会

(会場 湯田小学校)

※全学年14:55下校

3日(金) 全国歯みがき大会(5年)

たてわりふれあい活動

6日(月) 読書旬間(～17日)

8日(水) スクールカウンセラー来校

9日(木) プール開き クラブ活動

家庭学習強調週間(～17日)

11日(土) 土曜授業

東市来中校区引き渡し訓練

16日(木) クラブ活動

17日(金) 食育の日

21日(火) 学校保健委員会

23日(木) 委員会活動 代表・保健委員会

27日(月) ALT 来校

29日(水) ALT 来校



🖋️ 専門家に学ぶ 🖋️

6年生では「春の芸術大会」に先駆け、絵画の専門家 播磨信吾さんをお招きして、スケッチの仕方を中心に学びました。播磨さんのこれまでの作品に触れ、絵を描くことの楽しさ、面白さが子供たちに伝わっていました。ワクワクした表情で話を聞き入っていた6年生。完成した作品が楽しみです。



家庭教育学級スタート!

5月12日(木)に令和4年度の家庭教育学級が開講しました。第1回目は、校長先生による「子育て」についての講話でした。校長先生の4人の子育てエピソードを交え、子供の成長や小学校と家庭の連携など、受講者の皆さんと貴重な時間となりました。

次回も沢山の参加をお待ちしています。



「達志(たっし)」

今年度の4月から学校便りのタイトルが変わったことにお気づきでしょうか?

湯田小学校の歴史が始まった「達志舎」、湯田校区子供を育てる会主催の「達志塾」、みんなの志(こころざし)が達成できるよう全職員で教育活動に取り組みます。

6月の各目標

生活; 室内での過ごし方を考えよう

保健; 歯を大切にしよう

安全; 梅雨時に安全な生活をしよう

図書; 本を学習に生かそう

